

Toy Depot

～人々が皆楽しめる公園を取り戻す～

Toy Depot
～We will create parks for everyone to enjoy～

中央大学経済学部和田ゼミナール（柳原班）

柳原 一翔¹⁾, 西村 有貴¹⁾, 馬場 樹希¹⁾, 山田 幹也¹⁾, 登内 駿¹⁾

指導教員 和田 光平¹⁾ 研究協力者 佐々木 康裕²⁾, 豊田 想³⁾, 金谷 拓磨⁴⁾

- 1) 中央大学 経済学部 和田光平ゼミナール
- 2) 日本ウィッフルボール協会
- 3) 日本スポールボール連盟
- 4) 日本フットバッグ協会

キーワード：子どもの外遊び, 公園の存在意義, マイナースポーツ振興, 無料貸し出し

1. 問題と目的

近年禁止事項が増えたり、遊具の数が減少するなど、公園という空間が本来あるべき「人々が皆楽しめる場」ではなくなっています。そのため、近年では特に子どもたちの外遊びの頻度が大幅に減少(35年前と比べ約半減)しています。その結果、子どもたちの体力・運動能力の低下、社会性を育む機会の損失を招いています。そこで私たちがスポーツ用具を自由に使えるロッカーを設置することで、子どもたちが自由に楽しく遊ぶことのできる空間を創り出します。

2. 事業概要

- (1) 市民公園にスポーツ用具を借りられるロッカーを設置
- (2) 子どもたちがスポーツ用具(マイナースポーツの協会より提供)をロッカーから取り出し無料で遊ぶ
- (3) 使用後はスポーツ用具を元のロッカーへ返却

「貸出方法」

ロッカーにあるQRコードを読み取る→借りたい用具を選択し、氏名、電話番号を登録する→送られてきたPINコードを利用してロッカーを開錠し、用具を取り出す。(※)

「防犯対策」

- (1) 防犯カメラの設置
- (2) 利用者情報を登録してもらう (※)

「用具の種類(主にマイナースポーツ)」

協賛団体

- ・日本ウィッフルボール協会
- ・日本フットバッグ協会
- ・日本インディアカ協会
- ・日本スポールボール連盟
- ・日本ジャグリング協会
- ・日本ジャンプロープ連合

- ・日本フライングディスク協会
- ・日本 YOU.FO 協会
- ・日本スパイクボール協会

「スポーツ用品が損壊、紛失した場合」
連絡先をロッカーに明記し、連絡してもらおう。故意でない場合は基本的に賠償請求をしない。

3. ターゲット

子どもたち(小学生と中学生)

令和4年度9月1日現在の八王子市立小・中・義務教育学校児童生徒数から推計したところ、小中学生の総計は約39,936人。

基本的には子どもたちに優先的に使って頂くことを想定しているが、早朝、昼などは高齢者など地域の方も利用することは可能である。

4. まとめ、終わりに

私たちの Toy Depot の事業によって、八王子市の子どもたちの体力・運動能力を向上させ、社会性を育む機会を提供します。八王子市が子どもにとって、自由にのびのびと遊ぶことができるような、活気の溢れる魅力的な市町村にしていきます。

○行政への提案

ロッカー設置に掛かる費用の補助と、メンテナンス費、各協会や連盟との連携